

JavaScript研修

jQuery編

3. ページトップへ滑らかにスクロール

3. ページトップへ滑らかにスクロール

jQueryのライブラリなら、smooth-scroll.jsが便利だけでも、
要らない機能も多い



ポイント

- ・そもそも「トップ」ってどこ？
- ・滑らかにスクロールするには？

3. ページトップへ滑らかにスクロール

HTML

```
<p>ここがページトップ</p>
```

```
<a href="#" id="gotoTop">↑</a>
```

CSS

```
#gotoTop {  
  /* ボタン部分のデザイン */  
}
```

3. ページトップへ滑らかにスクロール

JavaScript

```
$(function () {  
    $('1').2(function() {  
        $('3').4({  
            5: 6  
        }, 7);  
        return 8;  
    });  
});
```

3. ページトップへ滑らかにスクロール

JavaScript

```
$(function () {  
    $('何を').いつ(function() {  
        $('3').どうするのか ({  
            どの : どこまで  
        }, どのくらい );  
        return returnのとき ;  
    });  
});
```

3. ページトップへ滑らかにスクロール

- JSを発生させるタイミング

#gotoTopがクリックされたとき

3. ページトップへ滑らかにスクロール

● .animate()

`.animate(プロパティ, オプション)`

プロパティ……最終的に変化させるCSSのキーの値(目的地)、必須

(例) top: 0 (ページの一番上)、left: 200px (左から200pxの位置)

オプション……duration, easing, completeの指定が可能、任意

3. ページトップへ滑らかにスクロール

● .animate()のオプション

duration	数値または文字列 初期値:400 アニメーションする時間(ミリ秒)を指定
easing	文字列 初期値:swing イー징の種類 動き方の参照 (http://ozpa-h4.com/demo/easing/)
complete	関数 アニメーションが完了した時に実行したい処理を指定

3. ページトップへ滑らかにスクロール

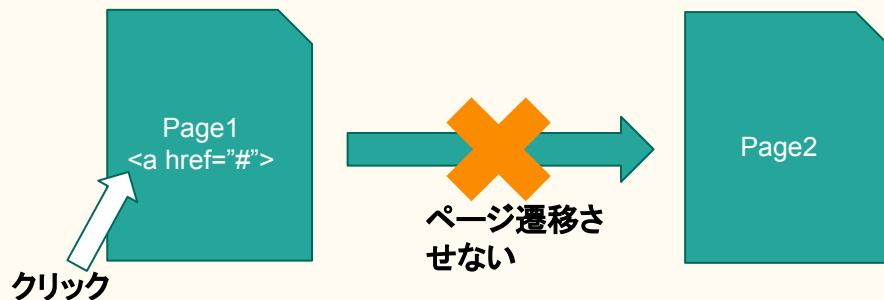
● return false; って何だ？

<a>タグの本来の働き…… ページ遷移(別のページへ移動)

→ 今は<a>クリック時に、別のページ移動しては困る

→ <a>クリック時の 移動動作をキャンセルしたい

→ return false;



3. ページトップへ滑らかにスクロール

● return false; の書く位置に注意

イベントの最後に書く

(例)

```
$("#a").click(function() {  
    $("#img").attr("src","icecream.jpg").attr("alt","冷たくておいしい!");  
    return false;  
})
```

この場合、``のリンク先には遷移しないで、

`attr`の処理だけ実行される。

3. ページトップへ滑らかにスクロール

● return false; の別の方法

javascript:void(0) を使う

(例)

```
<a href="javascript:void(0)">ここをクリック</a>
```

```
<p></p>
```

ここでも書く位置に注意

→ <a>タグの遷移機能を無効にしたいので、<a>タグ内に書く。

*void……プログラム用語で「何もない」の意味。もともとC言語。

3. ページトップへ滑らかにスクロール

● 練習問題1

マウスオーバーしたときにすると画像が現れて、
クリックでページトップへ滑らかにスクロールするプログラムを
作成してください。

(例参照)

3. ページトップへ滑らかにスクロール

● 練習問題2

練習問題1のプログラムを改造し、
あるところまでスクロールしないと表示されない
ページトップボタンをプログラムしてください。
(例参照)